

土浦四中 学校通信

土浦市立土浦第四中学校
(小中一貫校) NO. 6
令和3年10月29日
連絡先 029-821-0297

【学校教育目標】一人一人の能力・適性を伸ばし、心豊かにたくましく生きる生徒の育成

学校再開

10月からいよいよ学校が再開しました。新型コロナウイルス感染症については、まだまだ油断ができませんが、授業や休み時間も三密を避けるなど、引き続き四中生の団結力と行動力で新たな学校生活様式を確立してください。「できないことの不自由さ」は残りますが、この状況でどうすれば実際の生活が安心して送れるかみんなで力を合わせて考えて

いきましょう。

スポーツフェスティバル

10月15日(金)に「スポーツフェスティバル」が開催されました。

今年度も、保護者の参観に制限が設けられたり、地域の方々の参観をご遠慮いただいたりしての開催となりました。ご理解とご協力いただき、ありがとうございました。

生徒たちは、各学年とも、実行委員を中心に準備を進め、楽しい時間をみんなで共有することができました。

グラウンドいっぱい笑顔が広がりました。

各学年ごとに競技に取り組み、総合優勝は青龍団となりました。



▲当日の様子



新人体育大会等の結果

部活動が再開され、各部とも新たな目標に向けて頑張り、学校全体に活気を与えています。

各種大会の中止等もあり、新チームとなって初めての大会です。各部活とも熱心に練習に励み、挑みました。どの部活も精一杯頑張ったことでしょう。そして、新人戦に挑んだ一人一人が、その内容や結果に対しての想いや考えをもったに違いありません。その想いや考えを次の目標達成に向けて、今まで以上に練習に励んでくれることを期待します。

【大会の入賞者】 ※敬称略

〈県新人陸上大会〉

共通棒高跳 第3位 [redacted] 第6位 [redacted]
共通四種競技 第1位 [redacted] 第4位 [redacted] 第6位 [redacted]
男子総合 3位

〈市新人体育大会〉

女子バレーボール部 優勝
男子バドミントン部：団体 準優勝
個人ダブルス 第3位 [redacted]・[redacted]
女子バドミントン部：個人ダブルス 第3位 [redacted]・[redacted]
男子ソフトテニス部：団体 準優勝
個人 第1位 [redacted]・[redacted] 第3位 [redacted]・[redacted]

軟式野球部 第3位

*新体操部は、10月27日(水)に、県の試技会に出場しました。

*男子卓球部、女子卓球部、男子バレーボール部、柔道部、剣道部、水泳部は、本紙発行日以降に結果が出るため、次号でお知らせします。

〈県南科学研究作品展〉

科学部：銀賞

県南駅伝大会

10月19日(火)に県南中学校駅伝競走大会が、笠松運動公園内周回コースで行われました。本校は、男女とも出場しましたが、惜しくも県大会への出場はかありませんでした。来年こそは県大会へ!!!

・男子の部 1時間8分43秒 40校中 22位
・女子の部 52分12秒 35校中 17位



▲力走する四中の選手たち

生徒会選挙

10月22日（金）に、選挙管理委員を中心に準備を進めてきた生徒会役員選挙立会演説会と投票が行われました。

選挙活動期間から、候補者や推薦者は各自の公約を掲げて朝のあいさつ運動などの選挙活動に積極的に取り組んできました。

今回の選挙に生徒もしっかりとした態度で臨むことができました。今回当選を果たした生徒も、投票した生徒も、四中生の一員であることの自覚を深めて、自分たちの考えや行動によって、学校生活をよりよいものにしてほしいです。



▲テレビ会議システムによって行われた立会演説会

〈土浦第四中学校 生徒会選挙結果〉※敬称略

会長	（8年）		
副会長	（8年）	（7年）	
役員	（8年）	（8年）	（8年）
	（7年）	（7年）	（7年）

音楽祭が開催されます

9年生は11月9日（木）にクラフトシビックホール土浦（土浦市民会館）で、7・8年生は12月17日（金）に本校体育館で、2年ぶりに音楽祭が開催されます。

9年生は、いよいよ合唱練習もラストスパートに入りました。音楽の時間を中心に、昼休みや放課後の練習にも熱が入る頃です。演奏曲目の歌詞に込められた言葉の意味を味わい、パートの旋律を理解して各クラスの最高のハーモニーが奏でられることを期待します。

また、11月9日（木）の保護者の皆様のご参観は、各家庭1名とさせていただきますことを申し添えさせていただきます。

令和3年度 音楽祭



百歌繚乱～Stay Gold～

▲生徒作のパンフレット

【演奏曲目一覧】

	7年	8年	9年
1組	大切なもの	COSMOS	虹
2組	With You Smile	地球星歌～笑顔のために～	春に
3組	生命が羽ばたくとき	時の旅人	We Are The World
4組	涙をこえて	いのちの歌	信じる
5組	怪物のバラード	花は咲く	親知らず子知らず
6組	明日へ		モルダウ

校長室から

心と心を結ぶ言葉

新生徒会役員が決定しました。選挙運動では「あいさつを大切にしたい」という候補者が多かったように思います。

国の機関が全国16歳以上の男女を対象に実施している「国語に関する世論調査」があります。ある年の調査で「近所の人とその日初めて顔を合わせた時、あいさつをしますか。」という質問をしたところ、「いつもする」（69.3%）と「することが多い」（23.4%）と回答した、「する」の割合の合計が92.7%でした。一方で、「いつもしない」（0.6%）と「しないことが多」（4.7%）を合わせた「しない」の合計は5.3%でした。

年齢に関係なく調査に回答した約9割の人が、近所の人とは日常的にあいさつを交わしているという結果でした。

さらに興味深い結果があります。それは、異なる年度の調査なのですが、「どのような言葉に出会ったとき心と心を結ぶ言葉の大切さを感じるか」という質問に対し、10項目の選択肢の一つである「地域や職場で気持ちよくあいさつをし合うとき」と回答した人が50.6%と最も高い結果となりました。

「あいさつ」に関する2つの調査から、「近所の人といつもあいさつをしている、地域や職場で気持ちよく交わし合うあいさつが、心と心を結ぶ言葉の大切さを感じるときである」という結果がとても印象に残りました。

あいさつの効用を上げればきりがありません。

笑顔になる
 会話のきっかけになる
 人間関係が円滑になる
 心と心を結ぶ

これからは、「心と心を結ぶ言葉があいさつ」をキーワードに、気持ちの良いあいさつを交わしていきましょう。